

令和8年度

～鹿児島県内における重点取組事項及び主要事業量～

林野庁 九州森林管理局

北薩森林管理署

鹿児島森林管理署

大隅森林管理署

屋久島森林管理署

屋久島森林生態系保全センター



目次

1 北薩森林管理署の取組	・・・P2～P7
2 鹿児島森林管理署の取組	・・・P8～P13
3 大隅森林管理署の取組	・・・P14～P19
4 屋久島森林管理署の取組	・・・P20～P25
5 屋久島生態系保全センターの取組	・・・P26～P29
6 令和8年度 鹿児島県下主要事業量の概要	・・・P30

令和8年度 重点取組事項



国民の森林 国有林

林野庁 九州森林管理局
北薩森林管理署

紫尾山(標高1,067m)

北薩森林管理署の取組

- ① 多様で健全な森林の整備に向けた取組 ……4P
- ② 地域と連携した森林・林業の振興及びシカ対策 ……5P
- ③ 地域の安全・安心な暮らしの確保 ……6P
- ④ 貴重な森林生態系の保全 ……7P

多様で健全な森林の整備に向けた取組

北薩森林管理署管内の森林は人工林率が71%を占めるなど、九州局の中でも森林資源に恵まれていることから、森林の公益的機能の発揮とともに、木材の生産及び販売においても重要な役割を担っている。

このため、主伐及び保育間伐の実施を通じ、地域へ安定的な木材を供給し、造林・育林作業の低コスト化、エリートツリー苗や早生樹等による再造林を推進している。

▼ 安定的な木材供給と健全な森林整備推進

地球温暖化対策・花粉発生源対策として、適切な主間伐を実施し、健全な森林整備に取り組む。

路網と高性能林業機械を組み合わせた高効率・低コストな作業システムによる木材生産を推進する。



高性能林業機械による作業システム



路網と組み合わせた保育間伐

▼ 低コスト造林の推進

エリートツリーやコンテナ苗などの優れた苗木の活用、長方形植えや筋刈りの実施など、植栽本数の低減や下刈り方法の見直し等による、低コストで効率的な造林・保育作業に取り組む。



コンテナ苗による植栽準備



筋刈りによる下刈りコストの低減

地域と連携した森林・林業の振興及びシカ対策

北薩地域の林業関係者、県等で組織する協議会に参加し、森林・林業に関する情報の発信と技術の普及に取り組む。

また、署、市町、猟友会の3者による協定を通じて、シカ捕獲に関する情報共有、捕獲強化に取り組むなど、民有林と国有林が連携し、多様で豊かな北薩地域の森林・林業の振興に寄与する。

▼ 民国連携による森林・林業の振興を推進

県、市町村、林業事業者等と連携し、地域のイベント参加や国有林で現地検討会を開催し、北薩地域の森林・林業に関する情報発信と新しい技術の普及に取り組む。



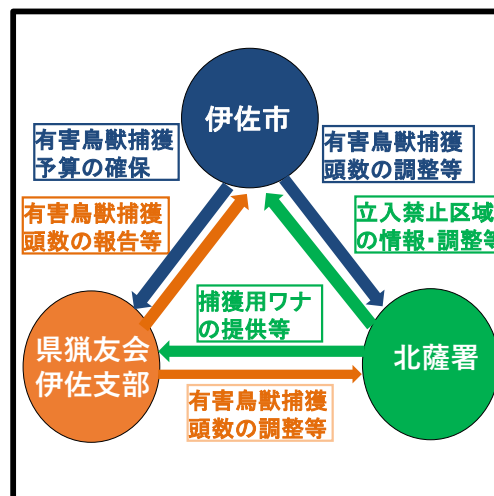
地域のイベントで当署の取組を紹介



自治体等へ当署のシカ対策を説明

▼ 地域と連携した有害鳥獣被害対策の取組

地域の有害鳥獣被害を防止するため、シカ被害に関する協定を管内の市町、猟友会、署で締結し、シカ被害対策の検証や新型のくくりワナの設置等、有効なシカ被害対策に取り組む。



有害鳥獣被害対策協定の概要



新型くくりワナの設置指導

地域の安全・安心な暮らしの確保

川内川流域は県内でも屈指の大雨と台風の襲来地帯であり、令和6年度においては山地災害が多発し北薩森林管理署では、地域の安全・安心の確保に向けて、迅速な災害復旧と計画的な治山ダム設置等に取り組む。

また、薩摩川内市の海岸林では、住居や農地の保全等を目的に潮害防備保安林が設定されており、松くい虫被害対策等を実施することにより海岸林の保全に取り組む。

▼ 自然災害への迅速な対応と計画的な治山対策

山地災害発生時には、ヘリによる上空から情報収集と防災ボランティア等による地上からの被害把握等を平常時から準備を行い実施する。

また、木材利用と自然環境保全の観点から、木製治山ダム等を計画する。

▼ 海岸林の保全を推進

海岸林の松くい虫被害に対応するため、無人ヘリによる薬剤散布や伐倒駆除を民有林と連携し実施する。さらに、抵抗性マツの植栽や丸太防風柵の設置等マツ林の保全に努める。



大雨による林地荒廃



木材を使った治山ダムの設置



無人ヘリコプターによる薬剤散布



マツ植栽による海岸保安林の復旧

貴重な森林生態系の保全

さつま町と出水市に跨る標高1,067mの「紫尾山」には、冷温帯に分布するブナと暖温帯のカシ、シイ類が共存する貴重な生態系を「保護林」として適切に保護・保全を図る。

また、川内川水系の国有林には、「水源の森百選」に選定された「奥十曾溪谷」やダムの水源地など、美しい自然景観や水源林として地域に寄与しており、水源涵養、山地災害の防止、景観の保持に配慮した施業を行う。

▼ 紫尾山ブナ林の保護・管理の取組

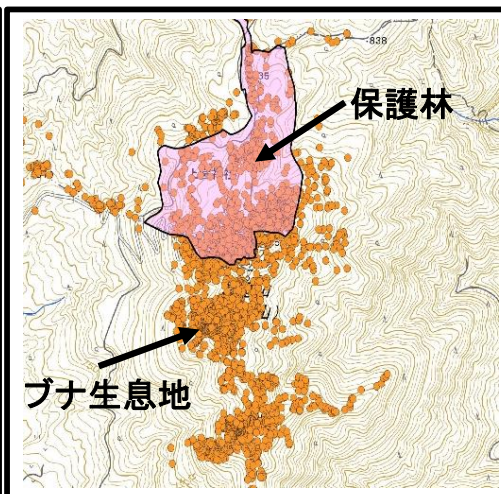
保護林の南側には、自然性が高いブナ林がまだ残されていることから、保護林の区域の見直しを検討する。また、次世代を担う稚樹や下層植生をシカの食害から守るため、植生保護柵を設置する。

▼ 水源林の保護、希少種の保護・保全を推進

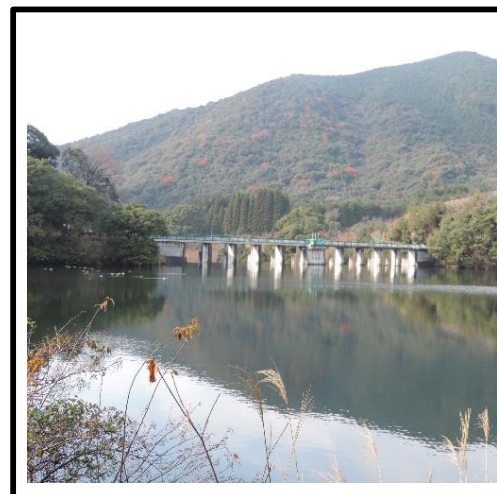
奥十曾溪谷の名瀑や桜の巨樹など、自然景観の保護と、水源涵養のための森林整備に努める。鶴田ダム周辺には、イチイガシやサツマシダ等が分布しており、希少種の保護・保全を推進する。



北薩署と森林総研によるブナの調査



保護林とブナ生息地の位置関係



十曾池



鶴田ダムの水源地

令和8年度 重点取組事項

～ 地域と連携した公益重視の管理経営の一層の推進 ～



林野庁 九州森林管理局
鹿児島森林管理署

1 公益重視の管理経営の一層の推進

① 治山対策等の取組

治山事業の推進と海岸林等の保全 ……10P

② 生物多様性の保全

森林生態系保護地域の保全管理等(奄美群島) ……11P

2 森林・林業再生に向けた貢献

③ 民有林と連携した森林整備の推進

民有林と連携した森林整備の推進・人材育成への貢献 ……12P

④ 森林・林業の再生

地域と連携した主伐・再造林及びシカ被害対策への取組 ……13P

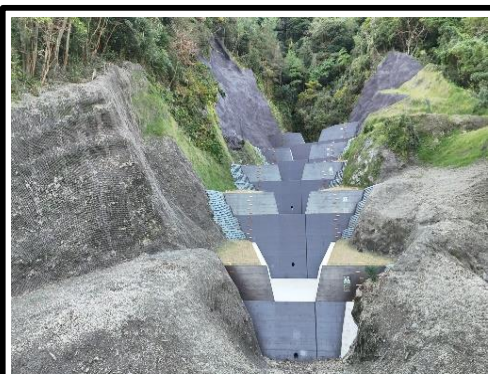
治山事業の推進と海岸林等の保全

桜島地区は、噴火活動により現況が常に変貌する火山性荒廃地や土石流対策が必要な荒廃地が多数あることから、環境へ配慮した施工により山地災害の未然防止に取り組めます。

また、南薩流域においては、民有林と連携して松くい虫被害の防除や、被害木の処理に取り組めます。

▼ 桜島地区における民有林直轄治山事業の推進

荒廃した斜面安定化、荒廃溪流の復旧、土石流の抑制・抑止等を図るため、溪間工事等を実施し、桜島地域の安全・安心の確保に取り組めます。



松浦川第3支流の施工状況



航空実播工

▼ 南薩地域における海岸林等の保全

地域の生活や農地等を守る海岸保安林を保全するため、松くい虫防除や被害木の伐倒駆除など地元と連携した対策に取り組めます。



ボランティア参加による植樹



松くい虫防除(空中散布)

②生物多様性の保全

森林生態系保護地域の保全管理等(奄美群島)

令和3年7月に「奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島」の4島が、世界遺産に登録されました。

「奄美群島森林生態系保護地域」においては、保全管理計画を策定し適切な森林生態系の保護・管理に取り組めます。

▼ 保護管理の取組

奄美群島森林生態系保護地域等を適切に保全管理するため、巡視等を継続しつつ、関係機関と連携を図りながら保全活動等に取り組めます。



剥岳林道巡視(徳之島)



湯湾岳巡視(奄美大島)

▼ 地域と連携した保全利用の取組

森林生態系の保全に配慮した持続的な利用のため、関係機関及び地域関係者との利用適正化に向けた調整に取り組めます。



地域連絡会議(奄美部会)



剥岳林道入口ゲート(徳之島)

③民有林と連携した森林整備の推進

民有林と連携した森林整備の推進・人材育成への貢献

県・市町村の林務担当部局と協力して、林業の成長産業化に貢献するよう管理経営や森林管理に取り組みます。このため、適切な森林整備の実施や木材の安定的な供給に加え、これらに係る新たな技術の普及等に取り組みます。また、国民参加の森林づくり活動を推進するとともに、企業・大学等と連携し、国有林のフィールドを活用しながら人材育成等に取り組みます。

▼ 民有林と連携した森林整備の推進

新しい林業を推進するため、管内の自治体や事業者を対象に現地検討会等を計画し、多様で健全な森林づくりを進めます。また、自治体等関係機関と連携した森林の整備や保全・管理を進めます。

▼ 普及啓発に向けた取組

国民参加の森林づくり活動の推進及び各種事業のPRを目的として、国有林を活用し、大学生等を対象とした体験学習等を実施することで、人材育成に取り組みます。



高性能林業機械を活用した新しい林業の推進



関係機関と連携したノカイドウ保全



鹿児島大学と連携した林業遺産の活用



中学生の職場体験(治山事業)

④森林・林業の再生

地域と連携した主伐・再造林及びシカ被害対策の取組

森林資源の循環利用や森林の有する多面的機能の持続的な発揮のため、木材の安定的な供給や苗木の需給調整など各種プロジェクトに参加しながら、必要な方策の検討・調整・実施を通じ、地域と連携して主伐・再造林及び適切な森林整備に取り組めます。

また、シカ被害防止のため地域と連携して被害対策に取り組めます。

▼ 地域ニーズに対応した木材の供給

一般材や木質バイオマス発電用原料薪材など、多様な木材需要に対応するため、立木販売を計画的に実施するとともに、国産材の需要拡大に取り組む製材工場等に対し、安定供給システム販売等を通じて木材を供給します。

▼ シカ被害対策の取組

シカによる森林被害が深刻な状況であることから、市町や地元猟友会と協定を締結し、地域と連携したシカ被害対策に取り組めます。また、委託によるシカ捕獲事業も実施します。



地元鯉節工場用薪材



松枯れ木のバイオマス利用



シカによる食害、剥皮(くくりワナ)



ノカイドウのシカ被害対策

令和8年度

～ 重点取組事項、主要事業量 ～



高隈山系



国指定特定記念物
「枇榔島亜熱帯性植物群落」(志布志市)



国指定特定記念物
「鹿児島県ソテツ自生地・佐多岬周辺」(南大隅町)



林野庁 九州森林管理局
大隅森林管理署

大隅森林管理署の取組

1 公益重視の管理経営の一層の推進

- ・ 森林病虫害対策（地域と連携した松くい虫・マツカレハ対策） …… 16P

2 森林・林業再生に向けた貢献

- ・ 民有林と国有林が連携した森林整備の推進 …… 17P
- ・ 林産物の安定供給と担い手の育成への貢献 …… 18P
- ・ 大隅半島におけるシカ被害防止対策の取組 …… 19P

公益重視の管理経営の一層の推進

【森林病虫害対策(地域と連携した松くい虫・マツカレハ対策)】

大隅地区松くい虫被害対策協議会を通じて、県や地元町、関係者等と連携し松くい虫・マツカレハ被害の予防対策を実施します。また、被害を受けて植栽した抵抗性クロマツは、生育状況等を定期的に確認しながら、継続して再生に向け維持管理を実施します。

松くい虫・マツカレハ被害の予防対策

被害の予防の取組として、5月に空中散布、6・11・3月に地上散布を実行予定としています。(実行面積:約300ha)

被害後の再生に向けた維持管理

被害後の再生に向け、発生消長のモニタリング調査(マツカレハ)、保育作業、管理道の整備等を適切に実施します。



スパウターによる地上散布の状況



ヘリコプターによる空中散布の状況



マツカレハのモニタリング調査の状況



管理用作業道新設の状況

森林・林業再生に向けた貢献

【民有林と国有林が連携した森林整備の推進】

「鹿屋市豊かな森林づくり推進協定」、「肝付町内之浦地域森林整備推進協定」の運営会議等を通じて、協定者間の連携を図り、協定に基づいた計画的な森林整備等を推進します。

鹿屋市豊かな森林づくり推進協定

市成百引地区及び高隈祓川地区の2つの共同施業団地との連携を図り、計画的に森林整備や路網整備を進めます。



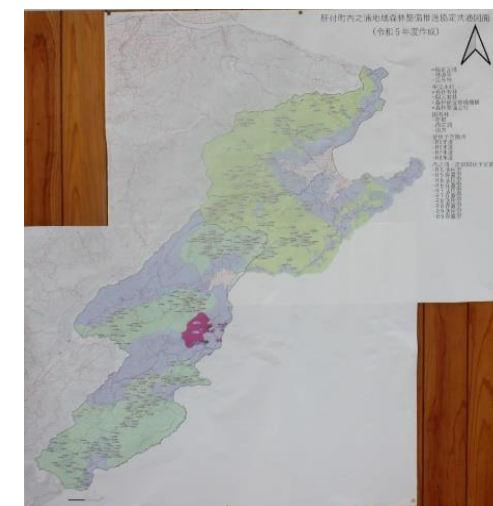
鹿屋市豊かな森林づくり推進協定運営会議

肝付町内之浦地域森林整備推進協定

協定を締結している7団体が連携を図り、整備実施予定箇所的位置図を作成・共有して、計画的に森林整備や路網整備を進めます。



肝付町内之浦地域森林整備推進協定運営会議



協定者の森林整備実施箇所の共有位置図

森林・林業再生に向けた貢献

【林産物の安定供給と担い手の育成等への貢献】

大隅流域森林・林業活性化センターの各専門部会(団地化・担い手対策部会、木材需要拡大推進部会、森林資源循環利用推進部会など)と連携した取組を通じ、地域の林業・木材産業の成長産業化に貢献します。



民有林と国有林の連携強化を図り、地域の林業・木材産業の振興・再生に向けて、ICTの活用、低コストで効率的な森林整備を積極的に推進するとともに、民有林関係者等と連携した一体的な施策の推進、施業集約化への支援、林産物の安定供給及び林業事業者や森林・林業技術者等の育成等を積極的に推進します。



大隅流域ICTハーベスター実演会・操作研修会



ICT器具を活用した材積検収実演会



有利販売に向けた採材現地検討会

森林・林業再生に向けた貢献

【大隅半島におけるシカ被害防止対策の取組】

大隅半島の一部地域で、シカの生息数の増加、生息域の拡大により森林被害が深刻化する傾向にあり、また、森林のみならず農業にも被害が見られ、地元市町や猟友会、関係者等と連携して、被害防止対策に取り組めます。

被害が見られる曾於市では市、市有害鳥獣捕獲隊及び署、また、南大隅町では町、町鳥獣害防止対策協議会及び署で「シカ被害対策協定」をそれぞれ締結し、シカ捕獲を連携・継続して実施します。このほか、定点カメラの設置やくくりワナ設置方法の研修会等を開催して、シカ被害の防止対策に取り組めます。



食害の状況 国有林内



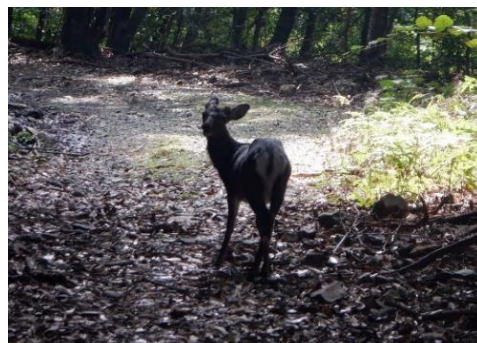
下刈りを工夫したシカ対策の試行



定点カメラ設置



剥皮の状況 国有林内



林道に出没したシカ



くくりワナの設置方法研修



ハコワナで捕獲したシカ

令和8年度

〈重点取組事項及び主要事業量〉



国民の森林・国有林

林野庁 九州森林管理局
屋久島森林管理署

【大川の滝風景林】

屋久島森林管理署の取組

- ① 地域住民の安全・安心な暮らしの確保
海岸防災林の再生・保全に向けた取組 22P
- ② 森林・林業の再生
地域と連携した主伐・再造林及び
ヤクシカ被害対策の取組 23P
林産物の安定供給に向けた取組 24P
- ③ 関係機関と連携した人材育成・技術支援
林業の担い手育成と民有林への技術支援 25P

海岸防災林の再生・保全に向けた取組

南種子町等の海岸林は、飛砂等の害から住居や農地等を守る防災林としての働きがあることから、地元と連携して松くい虫被害対策、広葉樹への樹種転換に取り組めます。また、海岸部に広葉樹を植栽するに当たり、潮風、飛砂等から苗木を守るために木製防風柵等を設置します。

▼ 松くい虫被害対策

海岸林を保全するため、松くい虫被害木の伐倒駆除、クロマツから広葉樹への樹種転換に地元と連携して取り組めます。

▼ 海岸防災林の整備

木製防風柵、静砂垣等を設置し、1月頃にシャリンバイ等の広葉樹を植栽予定としています。



【被害木処理状況】



【西濱山国有林松くい虫被害状況】

【松くい虫伐倒駆除】

【施工前】



【施工後】

【木製防風柵、静砂垣を設置（西濱山治山工事）】

地域と連携した主伐・再造林及びヤクシカ被害対策の取組

主伐・再造林の拡大に伴い苗木の確保が必要となるため、苗木増産に向けた取組（生産体制等）に協力するとともに、種子及び挿し木用穂木の採取に必要なフィールドを提供します。

ヤクシカ被害に関する各種会議等の場を通じて、関係者との情報共有に努めるとともに、国有林内での職員実行によるヤクシカの捕獲、屋久島町・地元猟友会との協定による捕獲、委託捕獲を行い被害対策に取り組めます。

▼ 屋久島地杉苗木生産協議会への支援

屋久島地杉苗木生産協議会に対して、ヤクスギ種子球果採取及び挿し穂採取のためのフィールドの提供と、挿し木苗木生産技術向上に向けた取組を支援します。

▼ ヤクシカ対策の取組

職員実行による捕獲及び誘引捕獲試験、委託捕獲、協定に基づく捕獲を実施します。



【協議会における育苗状況】



【ヤクスギ種子球果採取の様子】



【採穂台木仕立て方の現地検討会の様子】



【塩水による誘引捕獲試験の様子】

林産物の安定供給に向けた取組

一般材や木質バイオマス用木材などの地域の需要を的確に把握し、屋久島で生産された木材を製材工場、チップ工場等へ立木販売、安定供給システム販売等により安定的に供給します。

▼ 島内での素材消費及び加工品島外出荷の推進

屋久島で生産された木材を有効に利用するため、島内製材工場及びチップ工場への安定供給システム販売を推進します。



【森林整備（保育間伐〔活用型〕）の造材状況】



【安房港での巻立の状況】



【加工品島外出荷状況（屋久島地杉加工センター）】

林業の担い手の育成と民有林への技術支援

関係機関と連携しながら林業の担い手を確保するため大学、高校等の実習の支援及び小中学生への森林環境教育を行い、未来の林業を支える人材育成に取り組んでいきます。

また、熊毛流域森林・林業活性化センター主催の各種会議等に参加し、民有林への技術支援に取り組めます。

▼ 鹿児島大学等の屋久島実習を支援

鹿児島大学、かごしま林業大学校等の屋久島実習において、フィールドの提供や講師派遣を通じて、各機関、大学等と連携を図り人材育成に取り組めます。



【鹿児島大学現地実習】



【かごしま林業大学現地実習】

▼ 熊毛地区の会議での技術支援

熊毛地区の各種会議に参加し民有林の技術支援に取り組めます。



【未来の森づくり推進会議の様子】

重点取組事項

～ 地域と連携した森林生態系の保全～

林野庁 九州森林管理局
屋久島森林生態系保全センター



国民の森林・国有林

屋久島生態系保全センターの取組

- ①森林生態系の適切な保全・管理 . . . 28P
- ②森林環境教育活動をととした貴重な森林生態系の保全 . . . 29P

森林生態系の適切な保全・管理

屋久島世界自然遺産地域の自然景観と生態系は、科学的知見に基づき順応的に管理を行う必要があり、環境省、林野庁、鹿児島県、屋久島町と連携して各種モニタリングを行い、その結果を専門家で構成された科学委員会で評価することで適切で効果的な保全・管理を行っている。

令和8年度も、気象モニタリング、垂直方向の植生モニタリング、著名ヤクスギ等の現況把握、ヤクシカの生息環境調査及び捕獲事業、湿原保全対策等を継続し、森林生態系地域等の適切な保全・管理に努める。

▼各種モニタリングの実施

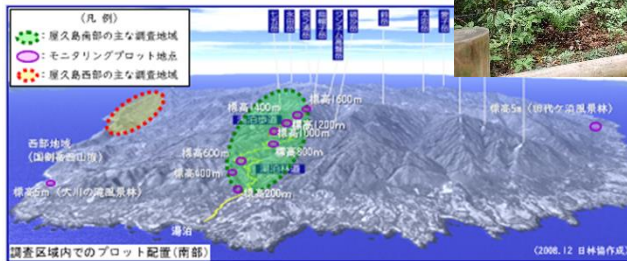
- ・気象モニタリング(雨量11箇所(温度3箇所))
- ・垂直方向の植生モニタリング(中央部地域)
- ・著名ヤクスギの樹生診断(大龍杉)



雨量データ収集の様子



縄文杉の定点撮影



島内を5地域に分けて植生調査を実施(例:南部地域)

▼湿原保全対策への取組(花之江河・小花之江河)

環境省と連携して、丸太柵・堰の設置や一部木道の撤去等の浸食防止対策を施行した結果、堰上流部の枝条や土砂の堆積が進行し、流水の勢いを抑制し浸食を防止するなど一定の効果がでている。引き続き状況をモニタリングしながら順応的管理に取り組む。



堰設置前の状況(R4)



堰設置後の状況(R7)

森林環境教育活動をととした貴重な森林生態系の保全

令和8年度も、屋久島森林管理署はもとより地域の関係機関と連携して、地元小学生、中学生、高校生を対象とした森林環境教育活動を実施する。さらには、県外の高等教育機関等からの現地研修への対応も継続する。

これらの活動をととして、次世代を担う若い世代へ屋久島の貴重な森林生態系の保護と利用、ヤクスギを主とした屋久島ならではの林業の歴史と住民生活との関わり、現在も続く土埋木の生産や地杉中心の林業など幅広く講義等を行い、地域の未来を担う人材の育成に寄与する。また、そこに結び付く教職員を対象とした「森の塾」も継続する。

◆ 地域の未来を担う人材育成への寄与

森林環境教育活動をととして、森林生態系保護の重要性、屋久島ならではの林業と住民生活の関りについて等幅広く子供たちの理解を促す取り組みを実践する。

▼ 教職員を対象とした「森の塾」の開催

屋久島島内の小中学校で子供たちに直接指導している教職員を対象に、森林環境教育の充実を目的とした「屋久島森の塾」を開催。



学校校庭で植物観察



弥生杉(倒伏木)の状況



土埋木の説明(森の塾)



中学生による植樹体験



地元高校生への登山指導



環境教育等への活用



育苗中の苗木

※弥生杉(倒伏木)を環境教育等のフィールドとして活用するため、これまでに観察路や説明板、植生回復をモニタリングするためのプロットを設置し、小中高生を対象に森林教室等を実施。今後は育苗中の苗の活用も関係機関と連携して進める。

令和8年度 鹿児島県下国有林主要事業量等の概要

【北薩、始良、南薩、大隅、熊毛、奄美大島流域】

区分		単位	令和7年度 当初 A	令和8年度 当初 B	対前年度比 B/A(%)	備考
収穫量	主伐	千m3	377	369	98	
	間伐	〃	392	396	101	
	計	〃	769	765	99	
木材の販売	立木による販売	千m3	329	323	98	
	丸太による販売	〃	118	117	99	
森林の造成	植付	ha	303	292	96	
	苗木本数	万本	58	67	116	
	下刈	ha	1,176	1,090	93	
	つる切り 除伐、除伐Ⅱ類	〃	128	120	94	
	保育間伐 (存置型・活用型含む)	〃	1,265	1,323	105	
林道(林業専用道)新設		km	0.3	0.55	183	
森林作業道開設		〃	127	165	130	
治山	国有林野内直轄	千万円	38	42	109	
	民有林直轄	千万円	94	93	99	